

平成21年1月31日



匠の技 片桐秀幸さん(佐原二)

12月定例会

議会議長年頭あいさつ
12月定例会のようす
予算特別委員会の質疑から
一般質問・議会活動報告・陳情 請願
委員会だより
行政視察報告
「私の一言」・私がんばってます・編集後記





年頭のごあいさつ

議会活動のあり方 今年は、 議会改革や議員定数問題等の研究を進めます



しても全力で対処して参りまし 理事者、JAとも協力し議会と 被害への緊急支援への取組みは、 等々課題もありました。 らした八月二九日の降雹による やJAの役場庁舎への移転問題 役場跡地の活用と文化施設建設 とテニスコートの建設問題、 とりわけ、甚大な被害をもた もちろん、多目的広場の活用



び申し上げます。 を迎えられたことと心よりお慶 私も議長の要職につきまして 皆様方にはすがすがしい新年 新年あけましておめでとうご

申しあげます。 まいったところでございます。 ご厚情に対しまして厚くお礼を せられました温かいご指導や、 ととなりました。 なる議会運営に微力をささげて 就任以来村政の進展と、円滑 村民の皆様方から寄

あります。

推進に取組んでまいりました。 と全戸への入居等人口増・子育 がなされ、山田賃貸住宅の完成 野工業団地線の道路新設改良の の後期計画五年の初年度でした。 て支援施策の推進、黒谷線・伴 昨年は、第四次総合振興計画 全体として健全な行財政運用 旧

ご支援ご協力を賜りますよう心

からお願い申しあげます。

の重大さを自覚し、決意を新た 課題に取組む議会の役割と責任 村の行財政にも大きな影響を与 に議会の活性化に取組む所存で えるものとなっております。 予想をこえる規模と速さで進行 し、村民の生活と雇用を脅かし 厳しい状況のもとで山積する 昨年からの国際金融危機は、

めてまいる所存であります。 様々なご意見もお寄せ戴きまし 期となります。 革や議員定数問題等の研究を進 今年は、 今後とも、議会への変わらぬ 議会活動のあり方・議会改 議員任期の後半の 村民の皆様から

新年のごあいさつといたします。 ともに、村民の皆様のご健勝と 年でありますように祈念すると ご多幸を心からお祈り申しあげ 今年こそ天候に恵まれ平穏な

百二万円を

第四回定例会は、十二月四日から十八日までの十五日間の会期

県市町村総合事務組合、南信州広域連合、下伊那自治センター組 上程されたが、当日即決した。 合など関係する組織の規約の一部変更などの議案九件についても 合併することから、その組織する市町村数の減少にともなう長野 その他、開会日には、この三月末をもって清内路村と阿智村が 今定例会に上程された議案は、国民健康保険条例の一部改正案 いずれも担当する常任委員会に付託され、審議された。 補正予算案(一般会計と四特別会計)五件、請願・陳情六

する意見書の提出についての三件が議員発議され即決された。 る条例の一部改正、議会会議規則の一部改正、道州制導入に反対 又、最終日十八日には、議会議員の報酬及び費用弁償等に関す

般会計補正五号 主な事業内容

ナーへ、

新たに給茶機(無料)

の内容は次の通りである。 般会計補正予算の主な事業とそ 今回上程され、議決された

◎総務費

村民ホール入口前の自販機コー 備品購入費 二十一万円 般管理費

もの り議員の間から要望されていた

·工事請負費 三百三十万円 備品購入費 千五十万円

域活性化・緊急安心実現総合対 国の一次補正の決定に伴う地

> 買い替えようとするもので、そ 当て、古くなったマイクロバス 策交付金九百九十六万五千円を の車庫も新たに建てようとする (十七年間使用) 一台を新しく

◎民生費

追加補正

座への振込みとした。 年度は「券」ではなく申請者口 助成しようとするもので、二十 暖房用燃料等の購入費の一部を 障害者等が生活する世帯に対し 民税非課税世帯であって高齢者 料等購入費助成事業として、住 券支給事業を拡大し、 十九年度に行なった福祉灯油 百万円 暖房用燃

円とし、四人以上世帯には一万 五千円とした。 助成内容は、一世帯当り一万

③三人以上世帯 二人世帯限度 ②二人世帯 ①一人世帯 収入合計の基準額を 額に一人につき六十万円を加 二百万円以下 百万円以下

く見られることから、かねてよ に集い、勉強などをする姿が多 など中学生を中心に村民ホール を設けようとするもので、夕方

くの意見が出され、 と、引き上げた。 給等の非課税収入が含まれる。) 様に遺族年金、障害者年金、恩 この事業に対し議員からは多 (尚、収入額には十九年度同 理事者側と

> に少しでも対応できる事業とし の社会・経済情勢を鑑み、それ う害による減免分への対応 ての練り上げがされた。 -国民健康保険税に対するひょ ・繰出金 三百二十三万円

老人福祉費

による減免分への対応-·繰出金 介護保険税に対するひょう害 百九十万円

児童福祉総務費

介護予防施設「はつらつ」の 需用費 備品購入費 四万円 六万円

おもちゃを購入しようとするも するもので、そのための、机や 一室を、毎週二回づつ子育てサ ロンとして使用してもらおうと

保育所費

の未満児保育開始のための保育 備品の購入が主なもの— ―二十一年度よりの北保育所で ·備品購入費 九十五万円

衛生費

清掃費

印刷で二千五百部作るもので、 ―ゴミ分別一覧表を五十頁カラー 需用費 百七十三万円

時間をかけ協議するなかで、 今 くなったことから新たに見やす いものを作ろうとするもの 今使われているものの在庫

農林水産業費 農業振興費

増額補正を行なったもので、 討委員会の方針に委ね、 から九月補正につづき二次的に 中配分を了承した― 援金の配分については、 百万円以上寄せられていること -ひょう害に対する義援金が四 扶助費 二百五十万円 配分検 十二月 義

道路維持費

と、一箇所当りの単価が頭初予 定よりも増額となった箇所が増 えたことによるもの 資材支給による工事箇所の 原材料費 三百万円

道路新設改良費

用地購入費 伴野工場団地線の新設に伴う 土地購入費 三百万円



特別委員会の質疑より 件とみなし、実

燃料等購入費助成事業にあたって、遺族年金や恩給等を 収入要件と見なすか否かで集中的論議がされた。 予算特別委員会が十二月十二日に行なわれた。 暖房用

住民 給茶機設置 の強 11 要望 で

川野議員

備品購入費として給

総務課長 どうなっているか、検討したの 東垣外議員 給排水設備などは するものです。 ます。住民や議会の要望で設置 の自動販売機のある一角に置き 茶機購入との説明だったが。 正面玄関入って右側

もの、他の方法だと高くついて 給水は自動、排水は手で行なう 総務課長 しまうので。 いろいろ検討したが

今年度も実施 名称を変え 福祉灯油事

住民課長 昨年は予算百万円に

めたものでどれか一つでもあて る一人親世帯、 帳交付世帯、要介護度四、五の じ要綱の予定です。対象は七十 方のいる世帯、 五歳以上のいる世帯、 住民課長 綱はどうなったか説明を。 唐澤議員 今年度も昨年度と同 福祉灯油について要 その他村長が認 十八歳以下がい 障害者手

> 油券だけでいいのか。近隣では ているが、オール電化など灯油 唐澤議員 遺族年金や恩給が加算されます。 四十万円足した収入以下とする。 りは五千円です。 はまれば該当する。一世帯あた なっている。 需品の価格も上がっている。灯 を使わない世帯もある。他の必 券ではなく現金の口座振込みに ただし住民税非課税世帯でも、 百六十万円以下、あと一人毎に 人世帯八十万円以下、二人世帯 灯油の値段はさがっ 対象の人で一

川野議員 昨年の実績はどう 少なくなってしまうが。 では厳しいものがあり、 だったのか。 それに収入要件としてはこれ 対象も

九千円です。 税非課税世帯としたい。 可能性もある。私としては住民 村長 収入要件についてはいろ 対して実績は合わせて二十四万 んな意見もあり矛盾も生まれる

れないか。 すぎる、もう少し条件を広げら あり、今のままでは対象が少な 前沢議員 福祉としての事業で

制度とします。

片桐(秀)議員

昨年は、

灯油

円以上の申告者であって、

まず十九年度の農業収入が百万

配分については、

検討委員で

名称も暖房用燃料等購入費助成 つりあいは取れると思われます。 し考えたい。 さんの考えがそうならばもう少 村長内部で検討したが。 なので見直すべきだ。 他の福祉の事業にも言えること て含まなくてもよくなっている。 遺族年金、 唐澤議員 恩給は課税対象とし 法律でも税法上では みな

で行なっていく。

申請者への給付の少ないのは事 あり、積極的に進める立場から ものかと思うが。 業を進める考え方からどういう 川野議員 予算を百万円とって

で積極的に広げられたい。 も受けられる人は少なくなるの 昨年と同じ要綱ならば、 唐澤議員 十九年度の実績から 今年度

理事者は委員会の意見 内容を検討して再提案 を受けて休憩時に

円以下、あと一人増えるごとに 年八十万以下を百万円以下、二 村長 これでほぼ近隣町村との 非課税世帯の方とします。 四十万円加算、そのまま住民税 住民課長 給付金額を五千円だったものを 人世帯百六十万円以下を二百万 一万円に、収入要件を一人世帯 給付内容については

ます。 の後もう少し増えていると思い どこまで話し合われているのか。 いるか。また使い方については いては現在どのくらい集まって 川野議員 四百万余円ほど集まっている。 産建課長 ひょう害義援金につ 十二月八日現在で、

今後も続けるのか 村長 その時代に対応した考え 異常な高騰によるものであった。

配分方法につい ひ 分委員会では よう害義援 金 **の**



より二度花が咲き実をつけたりんご

なくもう一度検討委員会を行い 下の方でおおむね三分の一以上 世帯の農業外所得が四百 みとしたい。 度検討します。 検討していただく予定です。 を行ないましたが、 の被害があったものと確認しま いては決まり次第口座への振込 の半分くらいだったのでもう一 いくと百十世帯くらいで義援金 たのはどのくらいだったのか。 その後農家の拾い出し 思ったより少なかっ 実際に細かく拾って 支払い方法につ 予想より少 万円以

片桐(秀)議員

環境課を新たに

考慮し十分に生かしていく 今後は環境保全審議会の審議も

との関連は。 環境課長 丸岡議員 覧表製作だが、 清掃費のゴミ仕分け 環境保護条例のほう 環境保護条例

丸岡議員 環境課長 はまだ進んでいません。 環境保全の立場から 何もやってないの まだです。 か

検討してそれを反映していくと

いう考えはあるのか

丸岡議員 それでは現在のもの ていません。 をそのまま踏襲していくのか。 環境課長 現在のところは考え 収集方式についても

ます。 検討して いきたいとおもってい

にすすめるの 片桐(義)議 員 審議会に諮らず

た。 環境課長 人のために増し刷りする事とし 布したもので転入者や無くした

のでなく、 ド 早期に設け対応するように。 れたい。 疑問があるから作らないという 設置したのだから早急に対応さ 資源ごみなどのストックヤー 時集積場所)についても 又 研究くらいして欲し 環境保全審議会を

いるし、 うに。 ちゃんと受け入れて対応するよ らゴミ収集などに意見をのべて 唐澤議員 住民の関心も高い中で 複数の議員が以前か

ある。 はないか。 ど収集庫いっぱいになる地域が ているが、 川野議員 いて村政懇談会などでも出され 回数を増やすなどの考え プラスチックごみな ゴミの収集方法につ

で検討してないが対応できるも ヤードに意見が出ているが、 のは対応していきたい。 丘は通過する人も多いので、 先ほどからストック まだ細かいところま 豊 そ

こらへんをよく検討して慎重に

一覧表は十七年に配

部で一日仕事していても終わら れる。入れ替えしても三十万で 壬生議員 菅沼議員 地域によればそういっ はすぐに埋まってしまう。山間 なか出来ていかない。 は三十メートル足らずで、 も金がないと資材支給をといわ

かり上げてい で情報はしっ いったことも 間地ではそう 村長 特に山 のではないか。 材支給でよい あると思うの 今の話なら資

決めたほうが良い 資材支給を増額補 三十万限度近くの 正

明が増える

何か良い方法は無いのか。 U字溝など申請して 山間部で なか

などどうか。 L型ガッター 所については ように崩落箇 たところがあ 今の話の

ただきたい。

算でやった件 三十万円の予

> 数はどのくらい 産建課長

> > 何ら

かの方法を考えてい

額の三十万円は最近になって増 は四十三件申請されたものを完 万円以上が十五件あります。 了しています。 十一月末で資材支給 そのうち二十五

思う。できれば今後できるだけ 側溝を作らない方法が良いと思 のようにL型ガッターが良いと 片桐(義)議員 中 山 間地はお話

場所で行ったが実際には何も出

田村の交差点ぎりぎり

発掘

0 Ó

予算があまったので県と協

あり、 という事態になっていってしま 片桐(秀)議員 お金をやっても出来ない Ш 間地は無理



資材支給により整備された水路(伴野北入地区)

えています。 係は、 たい。 教育委員会事務局長 正があるが説明を 前沢議員 なければならないのでお願

発掘

調査

0

関

係で

補

われます。

行なうことになりました。又、 議して、その手前の部分を急きょ

交差点のすぐ横ということで安

ので取り組んでいただきたい。 が作ったか顔がわかるようになっ り米」の使用に実際、 松村議員 全対策も含まれます。 検討します。 ていくことはできると思います。 は可能です。 行ったが、 教育長 はじめて地産地消と言える 喬木の倉庫に確認に 名前を紹介すること 米飯給食で 献立表などに載 村内の誰 「こだわ

訂

ます。 と訂正し、 座振替が九十%を越えている』 越えている』の箇所を、 年金からの天引きは九十%を 議員の発言で、『本村は公的 員会の質疑から」 第四十二号の お詫びを申し上げ の中で唐澤 「予算特別委 \Box

なと考えている。

長の考えは。

質問

んに届けたい。

ひょう害の義援金の配分は 全額被害農家に

質問 はいくらか。 今回のひょう害による被害総額

質問 村長りんごが約一億五千百万円。 について。 いるが現在までの金額とその配分方法 百万円とみている。その他野菜、 が六千三百万円。柿については二億二 スの被害等合わせて五億円近いと思う。 村内外から義援金が寄せられて

Ш 野

孝

子

である。 村長 早期の解決に努めたい。



のか。 ミナーハウスの現状はどうなっている 質問 平成二十年三月三十一日をもつ セミナーハウスの現状は て賃貸借契約の更新がされていないセ

相手のこともあり、現在協議中

十九日~二十日

二十日 ☆社会文教委員会

二十五日 ☆広域連合議会第二回定例会

☆議会運営委員会

◎十二月

四 日

☆全員協議会

☆総務産建委員会 ☆社会文教委員会

十日

九日

◎十月

☆北部ブロック町村議会議員総会 (松川町)

十日

十四日~三十日 ☆全員協議会

☆村政懇談会

十五日 二十一日~二十二日 ☆社会文教委員会

★社会文教委員会視察

二十八日 二十七日 ☆議会運営委員会 ☆総務産建委員会

三十日 二十九日 ☆上富良野町議員視察団来村 ☆長野県町村議長会 ☆全員協議会

◎十一月

☆町村議会議長全国大会(東京)

二十六日 ☆総務産建委員会

二十八日 ☆全員協議会

☆第四回定例会 ☆議会運営委員会 開会

とよおか 議会だより 平成21年1月31日

たあと飯田駅設置に掛かる費

でしょうが、ルート に住んでいる皆さん全員一

が決まっ

村長

その気持ちはこの地

ンを上げてもらいたいが。

にCルート支持のアドバルー

言をしていません。

吉川

対長

ついては誰

積極的な発

村づくりふれあい集会(女団連)

用

の問題でも今、

県との摩擦

要望 応もしてください。 民に顔を向けたこまやかな ベターと思う。 びぜか 違 税金の使い方や政 和感があります。

なるべくうるさい事を言われたくない たらどうか。 を聞いていますよ」とポーズをつけて をしてほしい。 政に関心をもって頂きたいと思います な過ぎます。 は高い、その席へお邪魔させてもらっ 村側でも、 「村政懇談会を開いて、 :政懇談会の出席者が極端に少 今の状況をみていると、 村民の皆様にはもっと村 もう少しやり方の工夫 例えば自治会の出席率 村民の意見 村長

質問 とっております。 まなかった事も事実ですが、要請があ %も集まる自治会に、 ればどこへでも行くというスタンスを 会の場を増やしたけれど、 高齢者の団体、保護者会など懇談 このところリニアが話題とな 積極的に飛び込 住民の九十

ております。Cルートでの早期実現を 那の首長は、 願っていますが、 弱腰でルートに 買

いるだけに思えるが。 今年は地区会場に限らず女性

十八日

質問

垣 も出かける 外

東

要請があれ

<u>の</u> 高

向

てはどう

か

厚

十六日

☆第四回定例会 ☆全員協議会 ☆全員協議会 ☆全員協議会 ☆一般質問

> 再 崩

【請願·陳情】

- ●JAみなみ信州に役場庁舎の貸出しをしないことを求める陳情 **<採択>**
- 「『共同出資・共同経営で働く協同組合法』(仮称)の速やかなる制定を求める意見書採 択を求める陳情 〈採択・意見書提出〉
- ●日向沢水路改修工事申請請願 <趣旨採択>

を進め波風を立てないほうが

は避けたい。

全県レベルで話

- **●**「汚染米」事件の全容解明と外米(ミニマムアクセス米)輸入中止を求める陳情**<採択・** 意見書提出>
- ▶社会保障制度である国民健康保険税・料の算定に当たっては所得比率を中心とし、国庫負 担金を1984年以前の水準に戻すよう求める陳情 <採択・意見書提出>
- ▶介護保険制度の抜本的改善を求める陳情 **<採択・意見書提出>**
- ●社会保険料に人頭割はふさわしくない。介護保険料を所得比例中心に変更することを求め る陳情 <採択・意見書提出>
- ●朝のスクールバスの運行時間を早めることに反対する請願 **<継続>**

【意見書】

◆道州制導入に反対する意見書 **<可決・意見書提出>**

十二日

(7)

★社会文教委員会 ☆予算特別委員会

専門家を入 アンケート調査で十分 れた調査が必要では

構成であるか。 るが交通弱者の要望が尊重される委員 村の公共交通会議が行われてい

総務課長 各区の区長と社協会長、 育長等をお願いした。 教

村 長 るか。 質問 題をまず考える。総合的に考えて参り 策が必要ではないか。 山間地域の中学、 どんな方を交通弱者と考えてい 財政を預かっている限り財政問 高校生にも対

質問 国の法律では交通対策を策定す

る上で現況交通実態調査、ニー

えるが村長の考えは。 専門家を含めて行うべきだと考 ス把握調査が必要とされている。

村 長 ケート調査である程度つかめる。 ていくことはないか。 状のままでいいと言う結論に持 特別のニーズはなかったので現 今行っている交通アン アンケートを実施したが

質問 村長 そうではないと御理解頂 二十一年度にニーズ調査

の予算を計上するつもりはない

村長 深い人の意見を聞けば十分。 アンケート調査と感心の

桐 秀

質問 多分こうすればと言う程度での計画で せる案は何の調査に基づいているのか 村営バスを阿島循環線に接続さ

で来年度予算に計上していく方向にな 総務課長 はないか。 信南交通との絡みもあるの

したいとしていたが、どう考えて

る

質問 もりか。 をするよう要望しているがどう扱うつ 議員有志でデマンド交通の検討

研究して行く計画である。 村長 二十一年度に交通会議で一緒に



質問

母親や地域社会ではどのように、

発達障害児童の対応は!

教育長三歳児までは、

母親によるス

対処したらよいのか

キンシップが重要である。褒める、

励

質問 は中央保育所へ統合を視野に検討 南保育所の存続をめぐって、村長 で入所園児の減少化を危惧する。 平成二十年度予算審議の中

村長 ので当面は現状のまま存続するよ いるのか。 う考えている。 園児数は四十名以上が予測される 平成二十三年度迄は、

青少年の健全育成の環境作り

質問 きと思うがどう考えるか。 子供達の教育に真剣に取りくむべ の憂うべき現状を是正し、家庭 事件が多発している現状である。こ 間性がゆがめられ、非行者が増え、 為という名のもとに、子供達の人 の中で、親のエゴイズムや生活 「自由」という事柄が優先する社会 昨今の社会情勢は、すべて 地域社会が一体となって

教育長 この生きる力の根本に座するものであ 可欠のものである。 なる体験と、間接経験である読書が不 める「早寝早起き朝ごはん」運動は、 生きる力の源となっており、 第二に毎日の学習、第三に心の育成と 子供の成長には、第一に食べ物、 生活の基盤である家庭教育が 本村が進

て頂きたい。

会としては、

どの子供にも声かけをし

て、子供の自我が促がされる。地域社 抱きかかえる。そういう事を経

当面は現状のまま存続する の運営の見通 しは

南保育所

!!

菅

沼

敏



当面現状維持の南保育所

食育と地産地消のとりくみ 食への関心と理解を推進し

桐 理

画を実施している。その背景には、 ける食育は生涯にわたっての健全な身 あらゆる世代に必要だが、学童期にお 増加などがあるとされている。食育は、 を大切にする心の欠如、生活習慣病の 国では五年間の食育推進基本計 食育の向上に役割を果たす 生きる上での基本となるも 食

> 用についてのお考えを伺う。 また地元食材の利用割合はどの位か。 栄養教諭の任用についてどう考えるか。

元食材は、米の受給は八十%が豊丘産。 護教諭と相談して食育を進めている。 修を受けている状況である。村では養 教育長栄養教諭は県では少なく、

九月の納期分から三月まで行なってい

見込みは住民税五十八人の八十万

国保税は六十七世帯の三百二十二

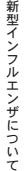
帯に対して住民税及び国保税の減免を

入が見込まれる農業者あるいは農家世

総務課長 該当人数は。

平年の三割以上の農作物収

あとはアスパラ、 えるところまで至っていない状 られており、七百三十食をそろ もあるが、業者が飯伊地区に限 だけだが三割以上は、利用して いる。米粉パンについては要望 しめじ、果物



質問 ている。村としての認識、 及ぼすのではないかと心配され きな健康被害と社会的な影響を ている新型インフルエンザは大 起こすのではないかと懸念され 正しい知識、 世界的に大流行を 情報を受け 、対応

学校給食共同調理場

の積極的な活用のために米粉パンの使 米

質問

ひょう被害にあわれた農業者に

対して村民税、

国民健康保険税の減免

に関する条例を制定したがそれぞれの

ない事も想定されるので、 危機感を持って望んでいく。 県との連携をとりなが 村だけでは、なしえ

ら行動計画を立てていく。

ひょう被害の免税該当者数は 納税申告後にほぼ確定する

健

治

原

質問 支援は。 県の支援と今後考えられる村の

事業、 村長 としては二十一年度以降も立ち直って 料などで二百万円弱が県の支援で、 いただくための支援をしたい。 を埋めるための穴掘り重機の借り上 病害虫防除事業、 被害果樹の対策事業、 樹体被害対 被害果実 げ

質問 育料の減免を一世帯行なってい 税申告後に認定確定の予定。保 方は四世帯で六名の十二万五千 免申請をされた方が十三世帯で 住民課長 介護保険料の減免該当人数は。 二十七名、 一十一世帯の三十七名ですが納 介護保険料の減免申請者は 後期高齡者医療保険料 その内、 後期高齢者医療の減 認定された

者が出てくると予想されるので、 件で三十六万円程だが今後申請 産建課長 援該当人数は。 人数や金額の確定には時間が必 借地の小作料に対する支 十月末の申請では十



ひょう害により採り残された市田柿

優しさ、温かさ、感謝、 の恩は施策 でお返しを 片 の心で執行する 桐

生へ向けた諸管理が余儀無くされてい を強く求めるものだが?。 の弾力的かつ集中的投入、 費用の補助施策を中心に、 会的格差の拡がりは、当村へも迫り寄っ 二・三年の長期にわたり復興、 新年度予算編成期に入るが、管理 歴史的な、 加えて昨年のひょう害によっ 不況、 経済不安、 農業振興費 又その増額 社

展開し、一つのチャンスとし に反映し、 提言もいただき、 **識する。このひょう害をプラス思考に** ントの趣旨は、まさに皆様の期待と認 豊丘農業の展望につなが アイデア、 負けないぞ豊丘、ひょう害イベ 施策、 取り組み等 財政的支援 次年度予算

努める。 されたい。 支援事業を是非有効に利活用 をもっていただき、元気農業 産建課長 再生、 又、御相談には充 必要予算の確保に 復興に意欲

を行なう。

行政の広域化をより進める考

は今後も当然である。 人的、物的資源の節約 村財政は、より厳しく 各種事

> みが必要と思うが?。 務や事業の可能な限りの広域的取り 組

> > 質問

憲

なっていく。 な事業については積極的に声掛けを行 部振興局の活動が定着したので、 とは違いもあり難しい面もあるが、 もある。自治体が全責任をもってやる 共同事業は効率性の面で、 可能 問題 北

目的を充分果すべく、取り組んでい 化や新型インフルエンザ等タイムリー なテーマを中心に、北部振興協議会の 総務課長 当面は防災無線のデジタル



供給は世界の常識、

支援が考えられないか。 利用しない人で、頼む人も今後 ある制度の中でも養成のための 困る事態も出てくると思うが。 てきている、ライスセンターを ③現在、もみすり技術者が減っ

きたいと思います。 が必要であるのか無いのか検討してい そういうことはどうしても大事と思う。 家を守る若者に夢を持たせるという、 障というものをしっかりして食や、農 農作物についてはやはり価格保 村長 日本人が必要とする重要 もみすりについてはそういったこと

妊婦検診無料回数の増を

質問 せしている所もある。舛添厚生大臣は 田下伊那はどこも同様でさらに上乗 現在五回まで無料にしている、

農産物 農家を守るために必要 の価格保障 の考えは 前 沢

光

昭

見解は。②食の安全による取り 所得保障は必要と思うが村長の 袋を保障すべき食料は自由競争 にさらしてはならず、 はあるわけです。①日本人の胃 治体としても少しはできること は困難なことは事実ですが、自 るには、地方自治体だけの力で 今の農業の問題は解決す 価格保障、 安定した

組みへの支援は考えないか。

には追加の経済対策の中でも明らかに 六月に十四回までの財政措置を、 九

月

まで無料化出来ないか。 確かに舛添大臣も発言している

がまだ確定ではない。

している。

来年度から村として十四

回

からも、 検討していきたいと思う。 るのかどうか増額する方向で前向きに 健康な出産、妊婦の安心ということ 国の動向を見つつ十四回にな



寒風の中での剪定作業

||宅対策は見直しを

制度を有効活用したい 丸

岡

茂

質問 等直接経費は購入者負担とした。入居 費でおこなって、土地購入費や造成費 者負担の均衡を欠き、 宅地造成分譲は、道路等条件整備を公 を緒につける上でひとつは必要として 今後の計画は疑問。例えば従来の 戸建て賃貸住宅は、 公費負担も大き 人口增対策

フロジェクトチームで検討している。 まちづくり交付金の(庁内の)

> な公費投入はない。 事業費は賄える計算が成り立ち、 り組み。 順調に推移すれば家賃収入で

ちづくり交付金はガソリン等に係る暫 て、これでよいのか考えてほしい。 必要経費を計上しない等不備がある。 込む一方で、家屋の修繕費や利子等の 億円もの大事業に向かい合う姿勢とし

副村長 質問 基本的姿勢を聞きたい。 れでよいのか考えてほしい。 は許される。 不況対策も課題。 みもあるが、行政需要の増大 する豊丘方式がそれに該当す いうことで、 新年度は交付金の増加見込 税金の使い方としてそ 入居者を特定しようと 無駄を省きながら、 優良特定賃貸住宅と 有効活用したい 制度上家賃補助 予算編成の

不況対策は大きな課題

入居者の子育て支援も兼ねた大事な取

質問 その試算は、不確実な収入を見

するのは誤り。 個人のために使っていこうと べて公共目的に使ってきた。 定税率分が原資。これまです

台振興計画、 実施計画に前向

消防本部 結論ありきの拙速な議論は 広域化は慎 対応を

唐

澤

啓

61

保険にも特定健診が義務づけられたが、 六

昨年度のヘルススクリーニングの受診

率より低下している。その要因は何か。

又、七十五歳以上の高齢者への健診費

計画への見解は。 題があると認識しているのか、 するものである。 よって、管轄人口十万人以下の本部を ケジュールは、 ている。①計画の検討状況と今後のス ついて関係者からは消防力の弱体化に 解消して三十万人以上に統合しようと つながるのではとの疑問と不安が広がっ これは改定された消防組織法に 消防本部の広域化が検討されて ②現行の本部体制に問 しかし、この計画に

用助成策や、

社会保険の被扶養者の受

診状況把握と非受診者への対応も課題

村長 きている。 度末を目指している。 と中南信の二つの本部体制 た装備と人員体制を図って それぞれの地域・現場に合っ を統合したばかりであり、 田広域消防は、 る。広域化は平成二十四年 議論はしないこととしてい を検討しているが、 ①長野県では東北信 阿南と飯田 拙速な ② 飯

地域に必要であり、 受診率を高める施策を検討 特定健診が義務化 かかるという心配がある。 しても返って経費と負担が 消防組織は現場を抱える 広域化

きに取り組んでいきたい

質問

本年度から国民健康

飯田消防広域本部

曜日に実施しなかったことで少なかっ 本年度は五日間であったことと日 十九年度は八日間実施し

たと思う。

住民課長 と考えるが。

会だより

出産事故に補償制度が 創設されます

社会文教委員長 唐澤 啓六

⑴国民健康保険条例の改正 採択された陳情の概要は、 今定例会で議決された条例と、

妊娠・分娩にもかかわらず脳性 麻痺となった者に、補償金三手 十八万円とするもので、 産育児一時金を三万円増額し三 万円が支払われます。 は補償制度の掛金です。 病院において出産した場合、 産科医療補償制度に加入する 三万円 通常の

こと。当面、応益割七・五・二 みとし、応益割の廃止をめざす 比率を中心にし、国庫負担金を ①国保税の算定に当っては所得 しては国保税の算定を所得割の う求めるものです。又、国に対 に配慮し応益割合を引下げるよ の算定を低所得者の負担の軽減 **う求める陳情**……村へは国保税 一九八四年以前の水準に戻すよ

のです。 庫負担割合の引上げを求めるも 廃を求め、 割軽減に関する「応益割比率四 十五%~五十五%」の条件の撤 更に国保に対する国

②介護保険料を所得比例中心に 変更することを求める陳情…… 村に対しては、 平成二十一年度

う求めるものです。

て保険料や利用料を引下げるよ

酬の引上げ●国の負担を増やし

るよう求めるものです。 と及び、国の負担割合を引上げ 中心の保険料体型に変更するこ めると共に、国に対し所得比例 所得者の負担軽減を図るよう求 介護労働者の処遇改善を図り、 ビス利用制限をやめること。 **求める陳情**……国に対し、● サー ③介護保険制度の抜本的改善を からの第四期保険料について低 人材を確保すること。●介護報

を計り、早期解決を願う結論と 者の話し合いで地元負担の軽減 踏え、理事者、 ました。しかし、平等の原則を 結果、この請願の主旨を採択し なりました。 区、自治会、

貸出しをしないことを求める陳 「JAみなみ信州に役場庁舎の

九月議会へ村民有志十名で陳

らは役場の将来的な有効活用を く事の必要性も述べられました。 様々な角度から探り研究して行 会一致で採択しました。委員か 陳情書が議会宛ての為、 りを入れ決着済みの案件ですが、 日に村長がJAに対し正式に断 ていました。現実には十一月五 情書が提出され、継続審査となっ して判断を示す必要があり、 議会と 全

請願は趣旨採択 日向沢水路改修工事 総務産建委員長 下 平 喜隆 **(7)**

です。 排土で埋め立てた事に起因しま ています。原因は交差点南側を 道のT字路交差点付近が大雨の 日向沢水路改修工事申請請願. これは山田自治会からの請願 県道長沢田村線と広域農 危険な状態となっ

です。 の改修を行うべきとの請願内容 めず、村単独事業として排水路 す。これまでの経緯を踏まえ地 元の山田自治会への負担金を求

に至る過程を調査し、 委員会では指摘された危険性 検討した



日向沢水路改修工事申請現場 (山田)

とよおか 議会だより

視察研修報告

社会文教委員会

るようになっています。 たベストの施設がチョイスでき を運営し個人個人の状態に合っ に及ぶいろいろなタイプの施設 グループホーム、 介護老人保健施設、ケアハウス、 設で、この「七野会」はこの他 祉法人「七野会」が運営する施 見て参りました。ここは社会福 ぶしの里 小規模特別養護老人ホーム「こ

快適な環境の施設内部

ユニットに十名 出来たばかり、 円、この八月に 総工費約三億 千二百七十二 階建て延べ面積 を出した鉄筋三 配し京都らしさ して瓦の屋根を は景観にも配慮 m、定員二十名、 階、二階の各

> ビングでご飯や味噌汁を作り、 も自由。 の持ち込み、外出、 る高齢者の人です。 くおかずで食べます。また二人 家具や思い出の品、 ができ独居等に不安を持ってい 時において、基本的な日常生活 ました。各ユニットにはキッチ 炊きたてのご飯と調理場から届 ン、リビング、お風呂がありま 入居対象者としては、 食事は各ユニットのリ 外泊、 使い慣れた 好きな衣類

など十二種類

ものかと思い みで住めない 安心して暮ら み慣れた処で 域のひとが住 あり、この地 のような施設 ています。 配慮もなされ し続けられる し広い部屋も で暮らせる個 に国民年金 人住宅風の少

サテライト今宮」を

婦人科医 の減

この中で

「サテライト今宮」

委員、 するに至った経緯から現在の状 をして頂き、 バーで京都府の舞鶴医療センター 所を開設している施設の視察を となって来ている中、 飯伊地方においても重大な問題 に出向いた。そこで、平野院長、 二十年十月二十二日に社会文教 いる産婦人科医の減少はこの 全国的にも深刻な問題となっ 副村長、 村井看護師長に応対 院内助産所を開設 住民課長のメン 院内助産

がひとりひとり

者を募ったところ、 なった。そこで、助産師の希望 出産のお手伝いをする院内助産 所の取り組みに着手することに れて試行錯誤の結果、 たが医師、 入れから、 十八年の始め頃、 況説明を受けた。 んとか出来ないものかと思案さ になってしまったことから、 助産師もいて、 助産師もいない状態 出産まで手掛けてい 内容は、 産婦人科の医 経験、 妊婦の受け 助産師が 平成 な

越えるが、

院内助産の受け入れ

当すれば他に行って頂くように

ドラインをもとに一項目でも該 は日本助産所マニュアルのガイ

が限度だと言われていた。 していて、月に一人ないし二人 わせは来院、 となるとのこと。現在の問い合 十月に一人、十二月一人の九人 上げ状況は、 対応をしている。 四名の六名体制で現在、 四月からは、 産師による外来を開始、 平成十八年五月 電話等で五十名を 非常勤一 九月までに七人、 新生児の取 助 産師 二十 妊婦 から 0 年

治



院内助産所の説明を受ける視察団

私の

社会保障費の

削減方針により介護

一酬が低く抑えられ

置かれています。

に厳しい現状に

護の現場は非常 思いますが、介 らっしゃるかと 目にした方もい

介護の現場か

シリーズ 私 がんばっています」

れ、種苗商、卸し業を中心とする

会社を五年前に立ち上げました。

ねしました。 な日が続く種苗商、 栽培が行なわれている。 冬植え、 夏切りの形態で、 有限会社ジンズ代表昼神賢児さんをお訪 種苗の受注も十二月はピーク。多忙 飯伊地方でも、 カーネーション

いる昼神活由さんの御長男です。 カーネーション栽培を行なって 月十六日生まれの三十三歳 一両親と妹、 賢児さんは、 おばあさんとの五 昭和五十一年八

品種の開発、 自動車販売会社で営業、 仕事をされておりましたが、 文系大学卒業後、コンビニや 種苗育成に着目さ 企画の 新

必ずしも時代のニーズをつかめ 化するまでには三年の年月を要 品の特許と同様、 います。 種の固定に成功しており、ハニー ないものであり、 しますし、当然現在世に出てい ません。しかし、 販売権利があり、 ムーンの名称で登録を取られて お父さんも二十三年前、 新品種の固定は、 育成者の栽培、 交配から固定 無断ではでき 成功しても、 他商

も他の産業と比べて低いものに ているため経営は厳しく、 こも慢性的な人手不足に 境のため離職者も多く、ど 的にも負担が大きい労働環 が不規則で肉体的にも精神 なっています。また、時 ています。 えに現場の負担が増えてし なっています。 まう悪循環にもなってしまっ 人手不足ゆ 間

壬生勇樹

で取り上げられていて、

最近、

新聞やテレビ等

6

壬生沢北

の杜に勤務しております

私は介護福祉士として林

ビスの制限等懸念されています。 上げや利用者負担の増額、 それに伴い介護保険料の値 引き上げを明言しましたが、 で全体で三%の介護報酬の は来年度の介護保険の改定 世間に認知され、今回政府 この様な現状が少しずつ サー

賃金 じています。 ていく必要性を感 く自分たちも考え づくりを現場で働 サービスを受ける が安心して必要な 担は仕方ありませ ことが出来る制度 んが、やはり誰 ある程度の応益負 最後に、昨年末

す。セン

スの必要

も負いま

でリスク ませんの 障はあり

ざいます。 御協力の賜物であ 皆様方の御理解・ 誠にありがとうご ると感じています。 しました。 が二十床増床いた 自分の勤める職場 地域の

> 録を取り ど、登録管理に努めております な神経が必要と思われます。 競争激化の花産業だけに、 リン種苗に、 た品種だけに信頼のおける農家 ております。 に限り栽培をお願いしたり、 Ď, ヒット商品も生まれ 苦労を重ね開発し 販売権利の譲渡な

今、 社員をかかえる企業としても、 りました。 は、常に先を読み、 程度ですが、 花見る私達は、きれい、美しい 時と厳しく語られました。単に 市場は生き残りをかけた試練の の景気動向、難題もありますが、 流行、生産農家の高齢化、 レードアップに取り組む姿があ 日々刻々と変化するニーズ、 まさに正念場。業界、農家、 生産現場ジンズで 商品のグ 昨今

るとの保

見させていただきました。 カーネーションで親子それぞ 新しい形態の農業を

思います。

今まで

な仕事と



新種開発に取り組む昼神賢児さん

事が、早急に求められている。

要課題として知恵を出し合う

編 集 後 記

るが、新鮮で眩しさみなぎる と感じさせられる。 向かっていけるでしょう。 皆様ならきっと正面から立ち 全国では百三十三万人。 生まれが、新成人となった。 途を期待します。 挫折は人生には付きものであ する社会の情勢。とまどいや、 昨今を象徴され、 たにされた。「偽」や「変」で 四名が出席し、その決意を新 三日の村の成人式には、 時の流れの早さをつくづく 激動、急転 もう平成 九十 一月

る。午前中の式典には出席で 場と、団活動の両立は、 もおられた。少子高齢化が進 には、会社勤務を余儀無くさ きたが、夕刻からの分団総会 れた行動に、一住民として感 組織であるだけに、地域の重 安全な地域作りの中枢を成す み、全国的にも団員確保が難 れ、欠席せざるをえない団員 大変な事は誰でも認識してい にも違いはあるものの厳しく、 今の社会情勢下、とりわけ職 謝と安心感の念にひたった。 厳寒の中での団員の規律のと 定住率の低下も大要因。 しくなっている。村部の若者 ▼消防団出初め式に参席した。 安心・